Ⅵ-26. 任意期間の集計

概要

日別実績を任意の期間で集計したい場合に利用 します。最大で1年間までの期間が集計可能です。 任意の期間で99種類まで集計することができます。

画面説明

≪任意期間の集計 画面イメージ≫



≪任意期間の集計 項目説明≫

- (1)集計枠名称 集計目的など必要に応じて名称を入力してください。 未入力の場合は、集計期間が登録されます。
- (2)集計枠
 集計枠は99枠になります。各部門の部門長が利用される場合の注意として、部門長が集計期間を変えて利用したい場合は集計枠を各部門長毎に振り分けて運用してください。
 例)10:渋谷店用
- (3) 期間を変更して集計 以前集計を行った期間を変更したい場合にチェックをつけます。 集計期間が編集可能となります。
- (4)集計期間 集計する期間を指定します。最大1年間の期間設定ができます。
 (過去日からの集計も可能です。)

- (5) ~(9) 「<u>抽出画面の説明</u>」をご覧ください。
- (10) 集計ボタン 指定した期間で集計を開始します。
- (11) 参照ボタン 『任意期間の集計』を行った履歴を確認することができます。
- (12)前回集計日時 選択している集計枠に履歴がある場合、前回集計した日時を表示します。
 終了時刻が表示されていない場合は、集計処理中を意味します。

例)2013/03/30 11:00~

≪任意期間の集計 集計ボタン押下後の画面イメージ≫

勤次郎 Web ペ-	ージダイアログ	 ×	
126/126人	経過時間: 00:00:03.531		
実行状態			
完了しました。			
		(1) (2)	
		エラー参照 閉じる	
			_

集計ボタンを押すと上記の集計処理中の画面が表示されます。 処理人数と経過時間が表示されます。閉じるボタン、エラー参照ボタン (エラーがある場合のみ)は集計処理が完了したら表示されます。

- (1) エラー参照ボタン 集計時にエラーがあった場合、エラー内容を確認することができます。エラーがなければ表示されません。
- (2) 閉じるボタン 集計画面を閉じます。

≪任意期間の集計履歴 参照ボタン押下後の画面イメージ≫

3	勤次	郎 Web ページ ダイアログ									×
1											
	忰NO	(1) 稗名称 (2) 集計日時	(3) 集計期間	実行個人コード	実行個人 名	実行区分	対象人)) I	ラー人数	
	10	賞与査定用	2013/04/02 13:40:19	2012年04月01日~2012年10月30日	00000000	日通 太郎	WEB	90 🌘	R 0	参照	
	10	賞与査定用	2013/04/02 13:35:54	2012年04月01日~2012年10月30日	00000000	日通 太郎	WEB	5 🕭	1 <u>7</u> 0	参照	j I
	1	2006年 1月 1日~2006年 1月15日	2013/04/01 15:00:17	9999年03月01日~9999年03月31日	00000001	日通 花子	WEB	1 👲	KK 0	参照	
	1	2006年 1月 1日~2006年 1月15日	2013/04/01 14:26:44	2006年01月01日~2006年01月31日	00000001	日通 花子	WEB	2 🕭	1 <u>7</u> 0	参照	
	2	賞与	2013/04/01 14:21:09	2004年09月01日~2004年12月30日	00000001	日通 花子	WEB	1 👲	KK 0	参照	
	2	2004年 9月 1日~2004年12月30日	2013/04/01 14:12:57	2004年09月01日~2004年12月30日	00000001	日通 花子	WEB	1 🕭	12 0	参照	
	18	2012年 6月 1日~2012年 8月30日	2013/04/01 14:10:57	2012年06月01日~2012年08月31日	system	管理者	C/S	1 🗇	1 <u>7</u> 0	参照	
	18	2012年 6月 1日~2012年 8月30日	2013/04/01 14:10:52	2012年06月01日~2012年08月30日	system	管理者	C/S	1 🗇	17 0	参照	
	18	2012年 6月 1日~2012年 7月30日	2013/04/01 14:10:40	2012年06月01日~2012年08月30日	system	管理者	C/S	1 🗇	1 <u>7</u> 0	参照	
	18	2012年 6月 1日~2012年 6月30日	2013/04/01 14:10:17	2012年06月01日~2012年07月30日	system	管理者	C/S	1 👳	17 0	参照	
	18	2012年 6月 1日~2012年 6月30日	2013/04/01 14:09:55	2012年06月01日~2012年06月30日	system	管理者	C∕S	1 🗇	12 O	参照	
	1	2006年 1月 1日~2006年 1月15日	2013/04/01 14:06:42	2006年01月01日~2006年01月31日	00000001	日通 花子	WEB	3 🗇	17 0	参照	
	17	給与算定用	2013/04/01 14:03:10	2012年06月01日~2012年09月30日	00000001	日通 花子	WEB	4 🕭	12 O	参照	
	17	給与算定用	2013/04/01 14:02:38	2012年06月01日~2012年09月30日	00000001	日通 花子	WEB	4 参	17. O	参照	
	17	給与算定用	2013/04/01 14:02:05	2012年06月01日~2012年07月30日	00000001	日通 花子	WEB	1 🗇	17. O	参照	
	17	2012年 6月 1日~2012年 7月30日	2013/04/01 14:01:34	2012年06月01日~2012年07月30日	00000001	日通 花子	WEB	1 👳	1 1 1	参照	
	17	2012年 6月 1日~2012年 7月 1日	2013/04/01 14:01:03	2012年06月01日~2012年07月01日	00000001	日通 花子	WEB	1 🕭	17. O	参照	
	17	2012年 6月 1日~2012年 6月30日	2013/04/01 14:00:13	2012年06月01日~2012年06月30日	system	管理者	C/S	1 🗇	1 1 2 0	参照	-
										開じる	
										9)

≪任意集計履歴 項目説明≫

過去に行った任意期間の集計処理の結果を確認できます。

- (1) 枠名称 集計枠の名称を表示します。
- (2) 集計日時 集計処理を実行した日時を表示します。
- (3) 集計期間 集計処理を実行した期間を表示します。
- (4) 実行個人コード 集計処理を実行した社員コードを表示します。
- (5) 実行個人名 集計処理を実行した社員名を表示します。
- (6)実行区分集計処理を実行した区分を表示します。(例)WEB(ウェブ)/CS(クラサバ)
- (7)対象人数 集計処理の対象者を表示します。参照ボタンから 対象者の一覧を確認できます。
- (8) エラー人数 エラーがあった対象者を表示します。参照ボタン から対象者の一覧を確認できます。
- (9) 閉じるボタン 画面を閉じます。

≪対象人数参照 画面イメージ≫

集計E]時 2013/04/01	09:18	1:23	
No	個人 コード	(3)	個人 名	
1	00000002	日通	次郎	^
2	00000003	日通	勝子	
3	00000004	日通	武雄	
4	00000005	日通	一郎	
5	0000006	日通	二郎	
6	00000008	日通	三郎	
7	00000009	日通	三子	
8	00000010	日通	四郎	
9	00000012	日通	六郎	
10	00000013	日通	栄子	-
			[閉 (4	じる -)

≪対象人数参照 項目説明≫

- (1) 集計日時 集計処理の実行日時を表示します。
- (2) 個人コード 集計処理を行った対象者の個人コードを表示します。
- (3) 個人名 集計処理を行った対象者の個人名を表示します。
- (4) 閉じるボタン 画面を閉じます。

≪エラー人数参照 画面イメージ≫

No	職場 コード	職場 名	個人 エート・	個人 名	区分 エラー内容	
	1000000	本社	00000000	日通太郎	失敗 データ集計時Iラー	
	1000000	本社	00000000	日通太郎	失敗 データ集計時Iラー	
	1000000	本社	00000000	日通 太郎	失敗 データ集計時Iラー	
	1000000	本社	00000000	日通 太郎	失敗 データ集計時Iラー	
	1000000	本社	00000000	日通 太郎	失敗 データ集計時17-	
	1000000	本社	00000000	日通 太郎	失敗 データ集計時Iラー	
	1000000	本社	00000000	日通太郎	失敗 データ集計時17-	
	1000000	本社	00000000	日通 太郎	失敗 データ集計時エラー	

- ≪エラー人数参照 項目説明≫
 - (1) ページリンク エラー件数が100件を超える場合にのみ、次100件のページリンク ボタンが使用可能となります。
 - (2) CSV出力 職場コード、職場名、個人コード、個人名、区分、エラー内容を CSVファイルに出力します。
 - (3) 閉じるボタン 画面を閉じます。